

# こはすくん

ご意見・ご感想はこちらまでどしどしお寄せ下さい。

ホームページ <http://www.kochi-ms.ac.jp>  
 メールアドレス [kms-info@kochi-u.ac.jp](mailto:kms-info@kochi-u.ac.jp)  
 郵送先 〒783-8505 南国市岡豊町小蓮  
 高知大学医学部・病院事務部総務企画課 調査・広報係  
 TEL 088-880-2723 (直通)

## うちの病院ここがすごい<sup>58</sup> 「助産外来」を開設しました

助産師 廣田 藍

高知大学医学部附属病院では、本年度『助産外来』を開設しました。外来・病棟・周産母子センターのスタッフ、地域の保健師等が妊婦さんに対して妊娠中から関わり、出産後、お母さんが家族に支えられて楽しく育児ができるように活動しています。

### ✓ 開設の目的

助産外来を開設することで、妊婦さんの多様なニーズに応え、地域における安全・安楽・快適なお産の場を提供することができると考えました。妊産婦さんに助産師の役割を知ってもらい、親しくなることで、お産を安心して迎えていただけます。助産師は、妊娠中から継続して関わることで、助産師としての視野・活動範囲を広げることができます。また、医師と相談・協力することで、医師の負担が軽減され、ハイリスク患者さんの治療に専念することができると考えられます。



### ✓ 内容

～基本的な健診は医師が行い、助産外来では以下をサポートします～

※当院で通院されている妊産婦さんが対象になります。

**保健指導** 妊娠中の各時期における健康・生活相談を行います。楽しい妊娠生活を過ごし、出産・育児の準備ができるようにお手伝いします。

**心の支援** 妊娠中の生活や育児についての悩みなどのお話を伺い、心の支援をします。必要時・希望時には、



リエゾン精神看護専門看護師や精神科医師、臨床心理士と相談をしながら、少しでも不安が軽減できるように支援します。

### 社会・生活支援

「育児をサポートしてくれる人がいない」「退院してからの育児が心配」など、ご自宅での育児について不安に思っていることについてご相談に応じます。医療ソーシャルワーカーや市町村保健師などと連携し、ご家族が安心して赤ちゃんを迎える環境を整えることができるよう、お手伝いします。



### ✓ 外来日、費用

祝祭日を除く月・火・木曜日に、医師による妊婦健診の前後の時間でお話をお伺いします。費用は妊婦健診の費用に含まれています。

### ✓ 母親・両親学級

当院で出産を予定されている方を対象に、毎週水・金曜日に開催しています。

### ✓ 母乳支援

母乳育児を希望するお母さんを支援します。哺育相談と乳房ケアを行います。予約制で一人1時間程度です。別途費用がかかります。

### ✓ 開設して半年…

助産外来で妊婦さんと向き合う時間をもつことで、妊婦さんやその家族にとって具体的な支援方法を見出し、個々に対応し、出産・育児へと継続的に関わることの重要性をあらためて感じています。産後スムーズに育児に移行できるよう妊娠中から地域の保健師と連携し、ときには共に顔をつきあわせて話し合いを行ってきました。育児は母親だけでなく、家族、そして地域でサポートできるよう、私達もその一員として今後も頑張っていきます。

# 高知地域医療支援センターとは

— Young Medical Doctors Platform —

高知地域医療支援センターは、平成23年度に高知県を含む15道府県(現在30道府県)が採択された厚労省所管の「地域医療支援センター運営事業」に基づき、県の委託を受け、本学医学部に設置されました。本センターは、県下の医師不足の状況等を分析し、医師のキャリア形成(生涯を通じての職業人・社会人としての能力の育成)を支援するとともに、医師不足の病院に対して医師確保支援などを行い、医師の地域偏在を解消することを目的に事業を推進しています。その最終目標は、安全な医療体制を構築し、県民に安心な日々を送って貰うことで、そのためには最新の医療技術の導入や医療従事者のキャリアアップ(能力の向上)を図り続けなければなりません。

スタートしたばかりのセンターでは、先ず若手医師のキャリアアップ支援から始めようとしています。これまで、医学生や初期臨床研修医を対象にした地域医療に関するアンケート調査及び高知県下の医療機関に対しての病院実態調査を実施し、それらの結果をもとに県全体での支援体制づくりを

検討しています。今後、医師等の育成支援のための教育連携協定を関連病院と結び、地域医療機関の協力のもとキャリア形成プログラムの作成やキャリア支援のための研修環境を充実させる予定です(下図下)。

また、高知地域医療支援センターはホームページを開設し、その中に、医学生、医師限定の会員制交流サイトとしてYoung Medical Doctors Platform(YMDP)を設けました(下図上)。このサイトでは、キャリア支援に関する様々な情報を発信するとともに、コミュニティや相談窓口としての機能を持たせており、平成25年1月28日から会員登録を開始しました。会員がこのサイトを通じて医療者として遭遇するであろう多様な問題の解決の糸口を見出せることを期待しています。さらに、一方では会員の意見を解析することにより質の高いキャリアアップカリキュラムを作成することにも利用したいと考えています。今後ともセンターの事業にご理解とご協力をお願いいたします。

目指すのは  
**高知県の安心・安全の医療!**  
医師、一人ひとりの医師としてのワークライフバランスを考え、住民と一緒にイキイキと高知県で生きることで地域に貢献します。

<http://cmsc-kochi.jp/ymdp/>



先輩医師の医療に対する熱い思いをご覧ください。

会員登録してメンバーログイン

## 会員限定会議室(掲示板)

あなたの「こんなことがあるのだがみんなどう考えているのか…」  
一人では無理なことも、他の意見を知ること、新しい発見があり、また多くの意見は、人を動かす力になります。

## 会員限定メンター制度

あなたの「こんな医師になりたい。けれど、どうすれば……。」  
良き理解者として先輩医師が、あなたの相談に乗ります。

## [キャリア形成プログラムの1例]

### 研究マインドを有した専門性の高い産科婦人科の育成プログラム

卒業年数	日本産科婦人科学会入会						日本産科婦人科学会専門医取得						サブスペシャリティー取得		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年
研修施設名	高知県下の研修病院		附属病院	指定医療機関		附属病院			指定医療機関			国内留学			
キャリアパス	初期臨床研修		専門医取得を目指す			更なる専門性の取得									
	大学院(社会人枠)にて学位取得を目指せます														
償還期間消化年数	1年	1年	0.5年	1年	1年	0.5年	0.5年	0.5年	0年	1年	1年	0.5年			



## 病院ボランティアを募集しています

高知大学医学部附属病院では病院ボランティアを募集しています。

当院では、一般的な外来サービスから幼児の遊び相手等、多彩な活動メニューを用意しています。ボランティア活動は、健康な方であればどなたでも参加できますので、お気軽にお問い合わせください。ご案内の資料を送付いたします。



### 活動内容例

- 外来患者さんに対する診療手続きのアドバイスや自動再来受付機の操作補助、施設案内など。
- 患者さんの院内各施設への移動の補助など。
- 保育の経験を活かして入院している幼児の遊び相手、勉強の手伝い、図書の読み聞かせなど。

### 活動曜日及び時間

休日を除く、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時までの間。

希望される曜日・時間での活動もご相談に応じます。

なお、参加者全員がボランティア保険に加入しています。

### 【お問い合わせ先】

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮185番地1 高知大学医学部附属病院 医事課医事係  
TEL (088)-880-2235 FAX (088)-880-2449

### 現ボランティアさんからのメッセージ

**病**

院の経営安定の元となる患者さんに対し、敬愛の心を以てサポートができることにやりがいを感じています。患者さんの希望を聞いて係わりあい、励ましあってお世話をする、たいへん意義のある職場です。時間の制限も少なく、ボランティア間で連携を図り、看護師さんの指導を受け、明るく楽しい雰囲気の中で活動を行うことができます。  
(ボランティアO・Kさん)

**当**

院を受診したいと遠路来院された患者さんやご家族の方に少しでもスムーズに、早く受診ができるようにご協力させていただきたいと考え、この活動に参加することになり、数年が経過いたしました。今では患者さんの「ありがとう」の一言に想像以上の喜びと充実を感じています。  
(ボランティアO・Hさん)

**お**

手伝いした患者さんや家族の方が対応したことを覚えていて下さり、笑顔で声をかけて帰って行かれることがうれしいです、小さいことでも気にせず声をかけてもらえばよいと思います。  
(ボランティアH・Kさん)

**笑**

顔に心がけながら玄関で来院される患者さんに「おはようございます」と声かけした時に、患者さんから「おはようございます」のことばが返ってきた時や、患者さんを介助する時に感謝のことばが聞かれた時など、とても嬉しく思います。また、受診後帰宅される患者さんより「ありがとうございました」のことばが返ってきた時に、「お大事に、お気を付けて」と声に出して頭を下げる、患者さんとこのことばのやりとりがきた瞬間は、本当にボランティアのやりがいを感じます。  
私達と一緒に来院される患者さんのお手伝いをしませんか。  
(ボランティアH・Yさん)

このような素敵な方々が活動されている、やりがいのある活動場所です。病院ボランティアを希望される方や、やる気のある方がおられましたら、ご遠慮無く一報をいただければ幸いです。

## タリーズコーヒーよりご案内

3月25日に外来診療棟にオープンしたタリーズコーヒーでは、ポットサービスを行っています。

詳細は高知大学病院店までお問い合わせください。

高知大学病院店

**Tel.088-880-2112**



Drink Delivery Service 1POT ¥2,100~

### ポットサービス対象商品

「本日のコーヒー」、「アイスコーヒー」、「T's Teaオリジナル」、「T's Teaアイ스티ー」をショートサイズ10杯分お楽しみ頂けます。

- 店舗からデリバリーで届けてもらう場合… ¥2,300(税込)
  - 店舗に受け取りに行く場合… ¥2,100(税込)
- 小会議やレセプションなど様々な場面でご利用できます。



高知大学医学部附属病院  
KOCHI MEDICAL SCHOOL HOSPITAL

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮  
TEL.088-866-5811(代表) TEL.088-866-5815(時間外)  
<http://www.kochi-ms.ac.jp/~hsptl/index.shtml>